

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年02月02日

計画の名称	国土強靱化地域計画に基づく地域の防災・減災力の強化に資する道づくり(防災・安全)												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	いなべ市, 四日市市, 南伊勢町, 菟野町, 亀山市, 松阪市, 鳥羽市, 名張市, 伊賀市												
計画の目標	災害時には防災拠点や避難所に人や物が集中するため、災害時にも拠点付近での通行の安全・安心を確保できる道路空間の整備を進めることで地域の防災・減災力の強化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,195	A	2,195	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度		令和7年度
1	緊急輸送道路や居住地と避難所等の防災拠点をつなぐルートの内、ラストワンマイル区間( )の整備率を向上させる。( :本整備計画では防災拠点と要素事業箇所を結ぶ区間とする) ラストワンマイル区間の整備率 各時点の整備率 = (各時点の整備済みの道路延長) / (ラストワンマイル区間の道路延長)	61%	%	85%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
国土強靱化の対象：全ての要素事業、定住自立圏の対象：A01-001,002,003																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	いなべ市	直接	いなべ市	市町村道	改築	(他)丹生川久下2区119号線	バイパス L=1.30km	いなべ市						228	-	
	A01-002	道路	一般	いなべ市	直接	いなべ市	市町村道	改築	(他)笠田新田中央線(1工区)	現道拡幅 L=0.29km	いなべ市						239	-	
	A01-003	道路	一般	いなべ市	直接	いなべ市	市町村道	改築	(他)笠田新田中央線(2工区)	バイパス L=0.49km	いなべ市						50	-	
	A01-004	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	改築	(他)小杉新町2号線	バイパス L=0.49km	四日市市						145	-	
	A01-005	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	改築	(他)泊小古曾線(1工区)	現道拡幅 L=0.42km	四日市市						210	-	
	A01-006	道路	一般	南伊勢町	直接	南伊勢町	市町村道	修繕	(1)大三浦礪浦線外1路線	法面对策 L=0.16km	南伊勢町						120	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	交安	(他)富田21号線	歩道整備 L=0.13km	四日市市						51	-	
	A01-008	道路	一般	四日市市	直接	四日市市	市町村道	交安	(他)曾井尾平線	路肩整備 L=1.30km	四日市市						143	-	
	A01-009	道路	一般	菰野町	直接	菰野町	市町村道	交安	(2)吉沢潤田線(2工区)	歩道整備 L=0.08km	菰野町						19	-	
	A01-010	道路	一般	亀山市	直接	亀山市	市町村道	改築	(他)御幸7号線他2路線	現道拡幅 L=0.30km	亀山市						104	-	
	A01-011	道路	一般	松阪市	直接	松阪市	市町村道	改築	(1)根木御麻生菌線	現道拡幅 L=0.21km	松阪市						205	-	
	A01-012	道路	一般	南伊勢町	直接	南伊勢町	市町村道	修繕	(1)慥柄阿曾線外2路線	法面对策 L=0.20km	南伊勢町						122	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-013	道路	一般	鳥羽市	直接	鳥羽市	市町村道	改築	(他)森崎村山線(1工区)	現道拡幅 L=0.52km	鳥羽市						65	-	
	A01-014	道路	一般	名張市	直接	名張市	市町村道	新設	(1)赤坂夏秋橋線(1工区)	バイパス L=0.30km	名張市							109	-
	A01-015	道路	一般	名張市	直接	名張市	市町村道	修繕	(1)桔梗が丘61号線	歩道整備 L=0.56km	名張市							20	-
	A01-016	道路	一般	名張市	直接	名張市	市町村道	改築	(1)夏見青蓮寺線	現道拡幅 L=0.27km	名張市							70	-
	A01-017	道路	一般	伊賀市	直接	伊賀市	市町村道	新設	(1)西明寺緑ヶ丘線	バイパス L=0.30km	伊賀市							45	-
	A01-018	道路	一般	伊賀市	直接	伊賀市	市町村道	改築	(1)依那古友生線外2路線	現道拡幅 L=0.40km	伊賀市							135	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-019	道路	一般	松阪市	直接	松阪市	市町村道	新設	(他)木の郷1号線	バイパス L=0.15km	松阪市						115	-	
											小計						2,195		
											合計						2,195		

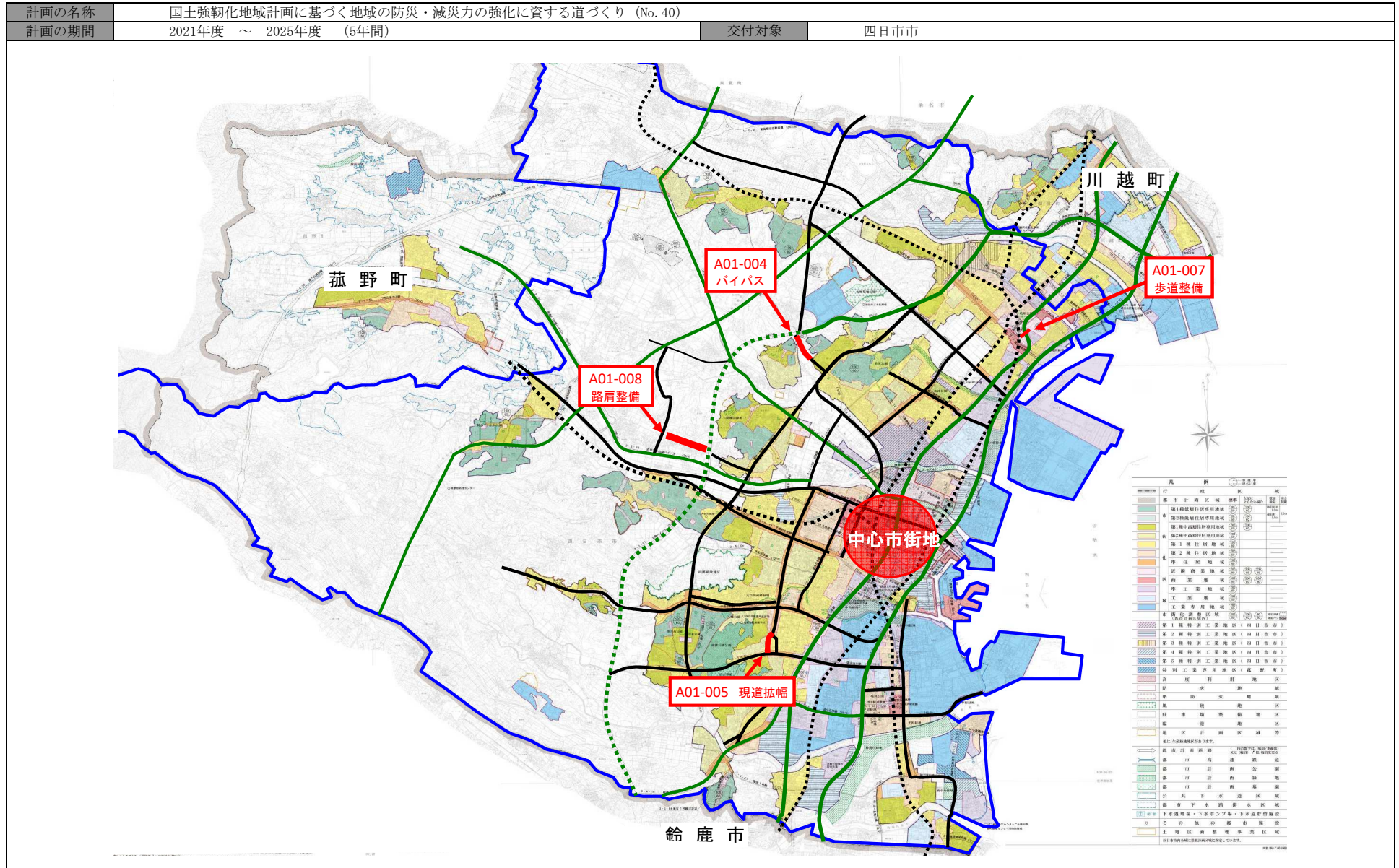
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05		
配分額 (a)	425	364	252		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	425	364	252		
前年度からの繰越額 (d)	0	255	179		
支払済額 (e)	170	440	388		
翌年度繰越額 (f)	255	179	43		
うち未契約繰越額(g)	84	51	42		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	19.76	8.23	9.74		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	配分額の約1割が補正予算 (R4.1配分)のため				

(参考様式3)

# 参考図面 (防災・安全交付金)



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 国土強靱化地域計画に基づく地域の防災・減災力の強化に資する道づくり(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 整合を図っている上位計画名：各市町の国土強靱化地域計画や地域防災計画等	○
I. 目標の妥当性 上位計画との整合等 2) 広域的な道路計画や災害リスクが勘案されている	○
I. 目標の妥当性 目標の客観性・具体性・地域性 1) 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている	○
I. 目標の妥当性 目標の客観性・具体性・地域性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が得られることが確認されている	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 1) 計画・事業の熟度が十分である	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性・円滑な事業執行の環境 3) 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている	○